

2017 9 月

宮永岳彦記念美術館だより



発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2 TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室

宮永岳彦 悠久の美

2017年3月15日(水) - 9月18日(月・祝)

展示作品より今月の一点
《翔くポッティチェルリ「プリマヴェェラ」想》



フィレンツェのウフィッツィ美術館で、ポッティチェルリの『プリマヴェェラ』を見た宮永は、精密華麗な作風に共感と感動を覚え、「宮永流に表現し現代に甦らせよう」と思いました。

宮永の『プリマヴェェラ』には、画面いっぱいに描かれた現代的な西洋の美女たち、華麗な鹿鳴館風のドレスや背景に使われた金泥に宮永らしさが現れています。また、薄衣の美女たちが裾を軽やかに揺らす姿に、それまでの静かに佇む女性像から、躍動する女性群像へ表現の広がりが見られます。

宮永の画業の集大成ともいえる、回想のルネサンスシリーズの第一作のこの作品には、円熟した技術によって宮永ならではの「美の世界」が表現されています。

油彩画 1982年 100F+100F

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

常設展示室の新展示

宮永岳彦 本を描く

2017年9月21日(木) ~ 2018年5月20日(日)

新展示では、書籍の装幀原画をはじめ、挿絵や油彩画を多数展示します。

芥川賞作家、直木賞作家の小説。3度も映画化された小説。人々に親しまれた、ちょっと懐かしい文学作品を、文章でなく絵でお楽しみください。



大藪春彦 『野獣死すべし』装幀

市民ギャラリーのご案内 入場無料

第16回 画友会展

9月7日(木)~9月10日(日)
10:00~17:00 初日 13:00 から 最終日 16:00 まで

第16回 画友会展を開催します。会員の力作を油絵・水彩・デッサン 25点程展示しますので、ご高覧ください。

デジフォト秦野 第6回写真展

9月12日(火)~9月18日(月・祝)
10:00~17:00 初日 13:00 から 最終日 16:00 まで

写真大好きな人が、丹精こめて撮り溜めたなかから、印象に残る作品を揃えました。是非ご覧ください。

しろひげ塾 カドワキノブオ

映画「じんじん~其の二~」ロケ地巡りスケッチ展

9月22日(金)~9月29日(金)
10:00~17:00 初日 12:00 から 最終日 16:00 まで

名水の里、秦野で撮影された「じんじん~其の二~」ロケ地をしろひげが訪れ、スケッチで再現しました。

2017.10月の市民ギャラリー展覧会の予定

山本 静護・直樹 兄弟展

10月4日(水) ~ 10月8日(日)

こゆるぎ写真事務所 国鉄型電気機関車写真展

10月24日(火) ~ 11月5日(日)

※9月1日(金)より2018年3月分までの予約を受け付けています。
※10月1日(日)より市民ギャラリーの使用料が改定されます。
お問い合わせは市生涯学習文化振興課へ (☎ 84-2792)。

ワクワク探検 Vol.23 レポート 「暗やみでお絵かきしよう」~ピカピカアート~

8月19日(土)の子ども向け創作講座は、懐中電灯の光とデジタルカメラで絵を描くワークショップ。カメラのシャッタースピードを遅くすると、懐中電灯の動きが線で写った写真が撮れます。子どもたちは写真を見て大喜びでした。



美術館へのアクセス

◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
◆ 駐車場 弘法の里湯と共用 40台
1時間 150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

9月の休館日 : 4日(月)・11日(月)・19日(火)・20日(水)・25日(月)
※20日(水)は展示替えのため臨時休館